

井原議員（広志会）

平成 29 年 9 月 22 日
教育長 答弁実録
（教育委員会）

（問）県立高等学校のリフレッシュ工事について

耐震工事のため、リフレッシュ工事を遅らせたが、その後の状況はどうなっているのか、またグローバルリーダー育成校にかかる経費があるのなら、リフレッシュ工事が先行されるべきであると考えますが、併せて認識を伺う。

（答）

県立高等学校のリフレッシュ工事につきましては、平成 28 年度に老朽化が著しい建物から再開をし、今年度は、三原東高等学校をはじめ 4 校 12 棟の内外部改修や、賀茂高等学校をはじめ 5 校 18 棟の実施設計を始めているところでございます。

また、これと並行して、今後の老朽化対策の進め方などを内容とする県立学校施設の個別施設計画を今年度末までに策定することといたしておりました。現在、各学校の建物ごとの構造躯体の健全性及び躯体以外の劣化状況を調査をし、対策の要否や対策が必要な場合の優先度の整理などを進め、安全・安心な教育環境の確保に努めているところでございます。